

2026年度 北見藤高等学校シラバス

〔教科〕 【科目】	〔商業〕【グローバル経済】	3年	2単位	教科書	グローバル経済	副教材等		履修対象・ 使用教室 等	HRor情報処理室
教科・ 科目 の 目標	商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、グローバル化する経済社会におけるビジネスの展開に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 （１）経済のグローバル化について実務に即して体系的・系統的に理解するようにする。 （２）経済のグローバル化への対応に関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。 （３）ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、グローバル化する経済社会におけるビジネスに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。								
評価 の 観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度		
	企業における経済のグローバル化への対応など実務と関連付けられ、ビジネスの様々な場面で役に立つ経済に関する知識を身に付けている。			経済のグローバル化をはじめとした様々な知識などを活用し、企業における経済のグローバル化への対応に関する課題を発見するとともに、企業活動が社会に及ぼす影響を踏まえ、経済社会の動向、経済に関する理論やデータ、ビジネスに関する成功事例や改善を要する事例など科学的な根拠に基づいて工夫してよりよく解決することについて考えている。			ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら経済について学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識して当事者としての意識をもち、他者と信頼関係を構築して積極的にに関わり、経済社会の動向を踏まえて経済のグローバル化に対応したビジネスの展開に責任をもって取り組もうとしている。		
評価 方法	＊単元などの授業内容のまとまりごとに「評価の観点」に基づいた観点別評価を行い、「A:「十分満足できる」状況 B:「概ね満足できる」状況 C:「努力を要する」状況」とする。 ＊単元などの観点別評価に基づいて、学習全体の総合的な評価を行ったものを「５段階の評定」とする。								
評価 資料 ・ 評価 比重 (100点換算)	評価資料等		予定回数・内容等			知識・技能		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	単元テスト		4回予定			80			
	長期休業課題		夏休みと冬休みの2回予定			20		20	
	ファイルチェック		単元テスト後チェック					30	50
	制作物チェック		iPad、PCで作成したモノ					50	
	授業態度		iPad、PCで作成したモノ						50
	〔観点別配分%〕		（３観点の比重を%で示しています）						
月進行 〔計画〕	【単元名】 学習項目名		配当 時間 〔計画〕	学習内容・目標（到達点） など			主な評価資料		評価の重み付け〔◎○〕 知・技 思・判・表 態度
4 5	第1章 グローバル化が進展する社会 １．国境を超えて広がる世界 ２．グローバル化する社会 ３．グローバル化と地域経済統合の動き ４．グローバル化と経済発展 ５．グローバル化の諸問題		12	・グローバル化と国際化の違いについて理解し、グローバル化する現在の社会について理解を深める。 ・金融、企業、社会の多様性とグローバル化の関連について考える。 ・地域経済統合の意義について学ぶ。 ・グローバル化によってどのように経済発展に結びつくのかを学ぶ。 ・グローバル化による問題点について考え、対応方法について検討する。			単元テスト ファイルチェック 制作物チェック 授業態度	◎ ○ ◎	 ◎
6 7	第2章 世界のグローバル化 １．多国間企業とグローバル経営 ２．企業の海外進出とグローバル経営の戦略 ３．グローバル経営の現状 ４．グローバル経営の課題 ５．グローバル化に伴う企業の社会的責任		14	・多国間企業のグローバル経営について理解し、企業がグローバル化する理由について考える。 ・企業が海外進出にあたっての方法や難しさなどを学ぶ。 ・マザー工場システムや海外拠点の役割について理解し、グローバル化の問題点について学ぶ。 ・グローバル経営における課題を把握し、対応策について考える。 ・グローバル経営を進めるにあたって求められる企業の社会的責任について理解する。			単元テスト ファイルチェック 制作物チェック 授業態度	◎ ○ ◎	 ◎ ◎
8 9	第3章 経済のグローバル化 １．人材のグローバル化 ２．財とサービスのグローバル化		15	・経済のグローバル化における人材（ヒト）の状況を外国人労働者や賃金の観点を含めて理解する。 ・自由貿易と国際分業の観点をもとに、経済のグローバル化における財（モノ）のやり取りに関して、二国間協定や地域経済統合の意義を学ぶ。			単元テスト ファイルチェック 長期休業課題 授業態度	◎ ○ ○	 ◎ ◎
10 11	３．金融のグローバル化 ４．情報のグローバル化		15	・金融の役割や形態、金融商品、金融機関等について学び、日本における金融の現状と外国為替に関する知識を学び、金融（カネ）のグローバル化について理解する。 ・情報通信技術の発達と個人情報情報のあり方についての視点から、情報のグローバル化について理解する。			単元テスト ファイルチェック 制作物チェック 授業態度	◎ ○ ◎	 ◎ ◎
12 1	第4章 市場と経済 １．需要と供給による市場の理論		14	・需要と供給に着目した市場に関する理論について理解し、現実の社会における市場の役割と課題について学ぶ。			単元テスト ファイルチェック 長期休業課題 授業態度	◎ ○ ○	 ◎ ◎
学習の アドバイス	〔知識・理解〕単元テスト 〔思考・判断・表現〕ワークシート、スライド作成 〔主体的に学習に取り組む態度〕普段の授業の様子、ワークシート								